

高 東 生 会 東 京 支 部 だ よ り

第2号

2010

9. 1発行

東生会東京支部は、姫路東高の卒業生で東京及び関東近辺に在住する方を会員とする同窓会で東生会の支部組織です。

編集発行 東生会東京支部運営委員会

東京支部の近況と「東京支部の集い」開催状況

東京支部の近況 今年の「東京支部の集い」もあと1ヶ月半ばかりに近づいてきましたが、例年のとおり今年も5月に最初の運営委員会を開催して「東京支部の集い」の準備を開始し、先月の8月までに運営委員会を4回開催して「集い」の内容や行事について色々な検討・意見交換を行うなど、鋭意、「集い」開催の準備を進めています。

東京支部の支部会員は今春大学に進学した新入会員を含め、約1600名で、また、支部役員は裏面の「東生会東京支部役員」のとおりですが、幹事は卒業回毎に原則2名ずつお願いしており、現在では約100名の方に幹事に就任いただいております。運営委員は、幹事の中から選任して約20名の方をお願いしておりますが、幹事会は毎年1回、運営委員会は毎月1回開催して「東京支部の集い」などの企画・運営にご協力とご支援をいただいております。

昨年の「集い」開催報告 昨年の「東京支部の集い」は11月29日午前11時50分から、約150名の方々にご出席いただき学士会館で開催しました。

昨年は東高の創立100周年の記念の年であり、東高や東生会本部のご支援もいただき、ミニコンサートや東高の創立以来の歩みを内容とする「写真展示会」などのイベントを行いました。ミニコンサートは、昨春東京芸術大学声楽科に進学された喜田奈津子（東高57回）様と、芸大の同期生でピアノ科の大平達也様にも友情出演していただき、イタリヤの歌を中心に大平様のピアノ伴奏で、メゾプラノ独唱をご披露いただき、「集い」を大変盛り上げていただきました。また、当日は、山野俊二会長はじめ、大西壬名誉会長、副会長などの東生会本部の役員、福岡憲介校長はじめ教頭先生や校内幹事の先生、兵庫県と姫路市の東京事務所長にも来賓として出席いただきました。東京支部では、姫路西高校の白城会東京支部との交流も行っており、同会の役員にもご出席いただき、大勢の来賓の方々に

ご出席いただきました。また、毎年、10数名の卒業生が東京方面の大学に進学されていますが、当日は昨春進学した学生を含め約20名の学生会員も出席し、先輩・後輩の世代を越えた幅広い東高卒業生の交流も活発に行われ、御蔭さまで創立100年の記念の年にふさわしい「集い」を盛大に開催することができました。

今年の「集い」開催のお知らせ 今年の「東京支部の集い」は、10月24日（日）午前11時50分から学士会館で開催します。今年も昨年と同様、大勢の来賓の出席をお願いしますとともに、宮脇俊郎（東高36回）様のギター演奏と「集い」を開催する24日の午前中に「国会議事堂」の見学会も行う予定です。

今年も盛大に「集い」を開催したいと準備をしておりますので、関東地区の大学に進学しておられる学生会員や関東地区在住の支部会員の大勢のご出席をよろしく願いたします。

平成21年度会計収支報告

－「年間維持会費」の納付のお願い－

平成21年度の東生会東京支部の会計収支は、会計収支報告のとおりです。最近数年間は赤字が続いておりましたが、平成21年度の会計収支は久方ぶりに赤字が解消され黒字となりました。しかし、黒字は極めて僅少額であり、過年度の赤字の影響もあり、依然として、会計収支は厳しい状況が続いております。

会計収支の改善のためには、「東京支部の集い」にできるだけ多くの支部会員の方々にご出席いただきますことと、「年間維持会費」の納付についてできるだけ多くの支部会員のご理解とご協力をいただくことが必要です。東生会東京支部の運営には、通信費、印刷費など事務運営費用が必要となります。現在、支部会員の約4分の1の方々に納付をいただいておりますが、必ずしも十分とはいえ、できるだけ多くの方々に「年間維持会費」の趣旨・必要性についてご理解をいただき、是非、ご納付いただきますようよろしくお願いいたします。よろしく願申し上げます。

平成21年度会計収支報告

(単位 円)

	項目	金額
収入の部	前期繰越金	274,833
	総会会費	705,000
	会維持費	340,300
	その他	60,000
	合計	1,380,133
支出の部	総会費用	799,069
	事務費	84,499
	通信費	181,140
	その他	20,000
	次期繰越金	295,425
合計	1,380,133	

